

特徴

- IPSTARは4.5ギガビット/秒の大量帯域幅を持ち、企業、政府機関、通信会社及び放送業界の数百万人の利用者のブロードバンド・インターネットの莫大なニーズにお応えしています。
- IPSTARの利用者は3.2億人、世界人口の約45%に達しています。
- IPSTARは費用効果が高い衛星ブロードバンドサービスと同じもので、地上インフラの整っていない地域へのソリューションを目指しています。
- IPSTARブロードバンドサービスは、現在12カ国（オーストラリア、カンボジア、中国、インドネシア、日本、マレーシア、ミャンマー、ニュージーランド、フィリピン、韓国、タイ、ベトナム）での利用が可能です。また、2010年までにアジア太平洋の14カ国での利用が可能になります。
- IPSTARの革新的なマルチセルラー・スポットビームの技術により、サービスコストを最小限に抑えながら、衛星能力の拡大と帯域幅の効果的利用のための周波数再利用を行っています。
- IPSTARは20万台の販売実績があり、デジタル装置の架け橋として画期的な役割を果たしました。
- IPSTARブロードバンドサービスは、アジア太平洋地域の認定されたパートナー会社やサービス会社の広範囲に及ぶネットワークを通してご利用いただけます。

* 2010年4月時点

サービス&ソリューション

IPSTARは高速地上ネットワーク展開を可能にし、広域にわたる電波到達範囲内で、いつでもどこでもフレキシブルに対応しています。そして費用効果が高い価格帯ブロードバンド接続を実現、以下のソリューションを見出しています。

- 企業および政府機関
ソリューション：
企業および政府機関のネットワーク / 普遍的なサービス義務（地方の電話通信、ADSLバックホール回線および地上デジタルテレビ放送） / 災害復旧
- 通信業界
ソリューション：
ブロードバンド小売 / ADSLバックホール回線 / 携帯電話ネットワークバックホール回線 / 無線テクノロジーバックホール回線
- 放送業界
ソリューション：
地上デジタルテレビ放送 (DVB) / 衛星ニュース収集システム (SNG) / プッシュ・コンテンツ配送

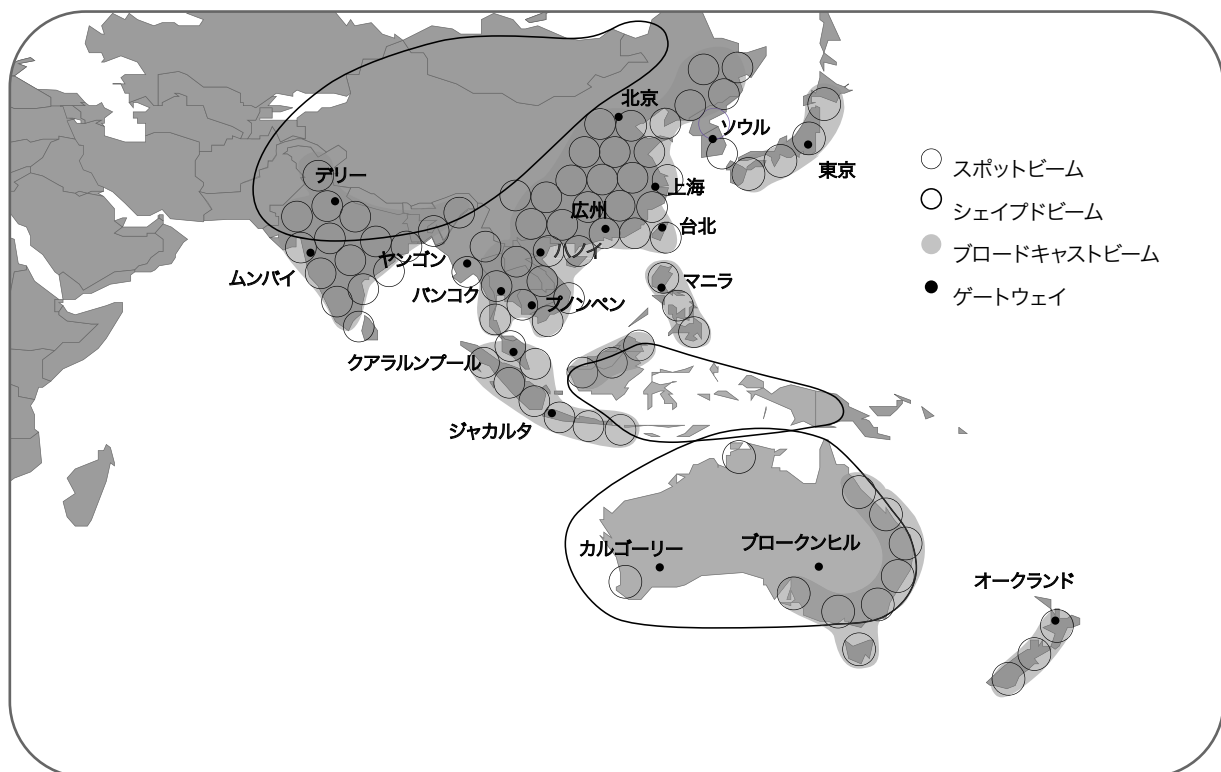
概要

衛星ブロードバンド

2010年4月

サービスエリア

2010年4月時点でのIPSTARの利用可能エリア： ブローケンヒル、カルゴリー（オーストラリア）、プノンペン（カンボジア）、北京、広州、上海（中国）、ジャカルタ（インドネシア）、東京（日本）、クワラルンプール（マレーシア）、ヤンゴン（ミャンマー）、オークランド（ニュージーランド）、マニラ（フィリピン）、ソウル（韓国）、バンコク（タイ）およびハノイ（ベトナム）



軌道位置
東経119.5

従来型衛星の20倍
の強かさ

ゲートウェイ数 18

シェイプドとスポットビー
ムの2通り

スポットビーム数 84

14カ国

1000万人の利用者

放送ビーム数 7

45ギガビット/秒総合帯
域幅容量

シェイプドビーム数 3